

未来博士3分間コンペティション2018

発表者ガイドライン(日本語部門/英語部門)

徳島大学用

1. 大会概要

博士課程後期学生が3分間の限られた時間内に自身の研究のビジョンと魅力を分かりやすく伝えることで、自身のコミュニケーション力/アピール力の向上を図るとともに、社会における博士人材と博士研究に対する肯定的な理解を広めることを目的としています。

開催日： 2018年9月15日(土)10:30~17:00

場所： 東広島芸術文化ホール くらら 大ホール
(〒739-0015 広島県東広島市西条栄町7番19号)

※ 17:30~ 懇親会

予定会場 くらら内カフェ「ソラオト」(学生2,500円程度)

主催： 科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業(次世代研究者育成プログラム)「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」

共催： GSC広島(アジア拠点広島コンソーシアムによるグローバルサイエンスキャンパス構想)/広島大学大学院リーディングプログラム機構「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」及び「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」

特別協賛： 大塚製薬株式会社、協和発酵バイオ株式会社、シュプリンガー・ジャパン株式会社、中外テクノス株式会社、戸田工業株式会社、日本IBM株式会社、株式会社日本製鋼所、マツダ株式会社

協賛： 日本ハム株式会社中央研究所、広島県教育委員会、トーストマスターズ・インターナショナル

聴衆： 一般(高校生等も来場予定)

募集人数： 日本語部門 15名程度/英語部門15名程度

※両部門への併願も可能ですが、実際の発表は一部門となります。運営事務局が決定しますのでご了承ください。応募者多数の場合は事前選考を行う場合があります。

プログラム(予定)：

時間	プログラム
9:30-9:45	受付
9:45-10:00	当日説明
10:30-10:40	開会式
10:45-11:00	未来を拓く!おもしろ研究最前線
11:00-12:00	3分間で未来を拓く!プレゼンテーション(日本語部門)
12:00-13:00	ランチ休憩 ※弁当(自己負担1,000円)の予約または持参による出場者同士の交流を予定しています。
13:00-13:30	基調スピーチ
13:30-14:30	3分間で未来を拓く!プレゼンテーション(英語部門)
14:30-15:30	[同時開催]1枚で未来を拓く!ポスターセッション ※高校生によるポスター発表に対して審査していただきます。
15:30-16:00	スピーチ・ワークショップ
16:00-16:55	審査発表・表彰
16:55	閉会式

(注)諸事情により、プログラムが変更になる可能性があります。



2. 発表応募

2018年6月18日(月)応募期限

2018年6月18日(月)までに、

メールの件名に【未来博士3分間コンペティション2018応募】と明記の上、①所属教育部・専攻、②学年、③氏名、④連絡先（メール・電話番号）を下記連絡先へ送信ください。

また、⑤応募部門、⑥発表タイトルは、6月29日（金）迄に下記連絡先へ送信ください。

【徳島大学窓口】

研究支援・産官学連携センター URA部門 Tel：088-656-9759

E-mail：hiraku@tokushima-u.ac.jp

※発表タイトルは一般の人（高校生含む）でもイメージしやすいタイトルを記載してください。日本語のタイトルは25文字程度以内、英語のタイトルは12単語程度以内でお願いします。なお、発表タイトルを変更する場合は、8月10日（金）の事前研修会にて会場スタッフまでお知らせください。

※6月中旬に、広島大学にて、プレゼン研修および大会説明会を開催いたします。研修の内容は、後日配信予定です。詳細については以下URLよりご確認ください。

【プレゼン研修等 詳細】

http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2018/

【学内選考について】

7月23日(月)の午後から、未来を拓く地方協奏プラットフォーム第7回成果報告会内で、学内選考会を行います（会場は、産学官連携プラザ3階 日垂ホール（常三島キャンパス））。

※当日は、13時に会場に集合ください（予定）。簡単な説明とスライドの確認を行います。

学内選考会で使用する予定のスライド1頁(PDF形式 A4・横)は、7月17日（火）迄にメールにて上記窓口宛提出してください。使用するスライドの作成時には、下記の（4）の③「プレゼンテーションの発表方法及び規則」や④のロ「主な審査基準」を参照してください。

3. 発表者確定後スケジュール



(1) リーフレット掲載情報の入力(HIRAKU-PF)

2018年8月6日(月)入力期限

大会当日に配布するリーフレットに掲載する発表者情報として、「若手研究者ポートフォリオ」(HIRAKU-PF)システムに、下記概要・制限をご確認の上、顔写真、自己PR、研究概要を入力してください。過年度の発表者の掲載情報を添付いたしますのでご参照ください。

(別紙1 (Appendix1) 2016年大会発表者参考資料_2016 Winner Ref.pdf)

入力項目	概要	制限字数（目安）
顔写真	発表者の顔がきちんと分かるものをお願いします。	JPEG形式でサイズ幅228×高さ300ピクセル以上
自己PR	ご自身の目標、こだわり、強みなどを簡潔に記載してください	日本語300字程度以内
研究概要	一般の人(高校生含む)にも分かりやすく簡潔に記載してください	日本語：500字程度以内 英語：250単語程度以内

また、「未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局」(以下、「運営事務局」という。)より、今後ご利用いただく掲示板グループをHIRAKU-PF内に開設し、電子メールでグループ名をご案内いたします。

HIRAKU-PFのアカウント作成方法および上記入力・利用方法については、「別紙2_若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)簡易マニュアル」をご参照ください。

【HIRAKU-PFとは】

HIRAKU-PFは、若手研究者の育成と企業等との出会いの場を作り活躍の幅を広げること目的とした、未来を拓く地方協奏プラットフォーム(HIRAKU)の基幹ITシステムです。

広島大学博士課程後期に平成29年4月以降に進学した方は、運営事務局よりHIRAKU-PFのアカウントを付与されています。パスワードを忘れた方は運営事務局までご連絡ください。



←こちらのバナーをクリックするか、
<https://hiraku.hiroshima-u.ac.jp/login>
 へアクセスしてください。

(2) 事前研修

① 事前研修会(必須)

2018年8月10日(金)開催

【日時・場所】

日時：2018年8月10日(金)14:00-17:00(予定)

場所：(広島会場) 広島大学 東広島キャンパス 学生プラザ多目的室1・2

(山口会場) 山口大学 各キャンパス メディア基盤センターTV会議室

(徳島会場) 徳島大学 常三島キャンパス 産学官連携プラザ3階 日亜ホール

※時間・会場等詳細については、確定次第お知らせいたします。

【概要】

- TV会議システムを通じた同時中継と共に、各会場でワークショップを予定しています。
- やむを得ず「不参加」となる場合には、必ず事前に運営事務局に連絡してください。後日、運営事務局からメール等を行うフォローアップを受講して頂きます。
- 研修会終了後懇親会を開催する予定です。是非ご参加ください。

【交通費について】

下記の表に基づき研修参加者には交通費等を支給いたします。最寄りの会場にご参加願います。

区間	交通費等
広島・山口・徳島大学以外の大学→各研修会場	○
広島大学(霞・東千田キャンパス) →広島会場(東広島キャンパス)	○
山口大学(会場外キャンパス) →山口会場(会場キャンパス)	×(送迎有)
徳島大学(蔵本キャンパス) キャンパス→徳島会場(常三島キャンパス)	×

② トーストマスターズによるスピーチ研修について(任意)

スピーチスキル向上に取り組む国際的な団体であるトーストマスターズ・インターナショナルにご協力いただき、7-9月中は最寄りのクラブへ無料で参加し研修などを受けること

ができます。

一般の方々から自身のプレゼンテーションに対するフィードバックを得たい方にお勧めです。なお、交通費は自己負担となります。

【訪問手順】

訪問したい最寄りのクラブ (一覧 : http://district76.org/ja/list_of_all_clubs/)を検索し、対象クラブのWebページ内のContact Usにアクセスして、

『http://district76.org/ja/3mt_competition/に掲載してある大会のコンテスタントです。貴クラブを訪問したいので、よろしくお願いします。』

という旨のメッセージを送ってください。

(3) 発表スライドの本提出

2018年8月31日(金) 提出期限

大会当日に使用する予定のスライド1頁(PDF形式 A4・横)をHIRAKU-PFの掲示板機能を利用して期日までに提出してください。

なお、発表スライドの作成にあたっては、著作権や肖像権などに注意し、必要な場合は出典を明記してください。期限日以降の差替えはいたしませんので、期限を厳守してください。

(4) コンペティション当日

2018年9月15日(土)

① 集合場所・集合時間

集合時間：2018年9月15日(土) 9:30

集合場所：東広島芸術文化ホール くらら ロビー受付前

② 交通費の支給について

大会出場者には広島大学の規程に基づき**交通費等を支給**します。支給対象者には8月10日の事前研修時に詳細についてご案内申し上げます。

③ プレゼンテーションの発表方法及び規則

大会当日のプレゼンテーションでは、下記の発表規則が適用されます。

- ▶ PDF形式のスライドは1ページのみ表示。スライドはプレゼンテーションの冒頭から表示する。
- ▶ その他の電子媒体(例：音楽や映像ファイルなど)や小道具(例：衣装、楽器、研究器具など)は使用不可。
- ▶ スライドは著作権や肖像権などに十分に留意し、必要な場合は出典を明記すること。
- ▶ プレゼンテーションは最長3分。3分を超えた場合は強制終了。
- ▶ プレゼンテーションの進行は口語体で行うこと(詩やラップ、歌などは不可)。
- ▶ プレゼンテーションは壇上で行い、発表者が動作や口頭でのプレゼンテーションを始めた時点を開始時間と見なします。

(参考)

- これまでの未来博士3分間コンペティション 発表動画
 - (2017年) http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2017/report/
 - (2016年) http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2016/report/
 - (2015年) http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2015/report/
- Three Minute Thesis (3MT®) 英語発表動画
<https://threeminutethesis.uq.edu.au/watch-3mt>

④ プレゼンテーションの審査及び各賞

イ) 審査委員会

審査委員会は、広島大学、山口大学および徳島大学の学長(または学長の代理)、特別協賛企業関係者などにより構成され、下記ロ)の審査基準に基づき、下記ハ)の各賞を決定します。

なお、オーディエンス賞は来場した聴衆の投票により決まり、審査委員会によって認定されます。

ロ) 主な審査基準

主として次の基準に基づき、来場した聴衆が1票を投じます。

- ▶ 研究のビジョンと重要性は伝わったか、共感できたか
- ▶ 研究の内容に魅力を感じられたか、ワクワク感じられたか
- ▶ 研究の結果は新鮮だったか、驚きがあったか
- ▶ プレゼンテーションは一般の人にも分かりやすかったか

なお、審査委員会では、上記以外の観点(プレゼンテーションの明確さ、論理性、全体的なバランス、スライドとの相乗効果など)も総合的に考慮されます。

ハ) 各賞

最優秀賞、グローバル・チャレンジ賞、優秀賞、特別協賛企業賞(大塚賞/協和発酵バイオ賞/シュプリング・ネイチャー賞/中外テクノス賞/戸田工業賞/IBM賞/JSW日本製鋼所賞/マツダ賞)、オーディエンス賞を用意しています。

※ グローバル・チャレンジ賞の受賞者は、2019年度にオーストラリアで開催される Three Minute Thesis (3MT®)アジア太平洋大会に派遣する予定です。

※ 日本語部門・英語部門別に各賞を決定しますが、一部の賞については両部門共通となります。予めご了承ください。

※ 上記受賞者以外の発表者全員に、チャレンジ(参加)賞が与えられます。

ニ) 各賞の賞品および副賞

各賞受賞者には、賞状、賞品、副賞が提供されます。副賞には、企業ラボツアー、インターンシップ優待、語学研修なども用意されています。自身のコミュニケーション力やアピール力を証明し、知識や能力の幅を広げ、ネットワーク構築などに役立ててください。

4. その他留意事項

(1) 個人情報の取り扱いについて

応募/登録時にご提供いただいた個人情報は、運営事務局で「[広島大学個人情報の取扱いに関する規則](#)」に基づき適正に管理し、情報の漏えい防止に努めます。

個人情報の利用については、応募/登録に関する確認事項の連絡、ホームページやコンペティション当日の配布資料、選考、受賞者の発表等をはじめ、未来博士3分間コンペティションを円滑に進行させること、および「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」の各種イベントやセミナー等に関する情報のご案内にのみ利用いたします。

なお、企業者の受賞者に対しては、運営事務局から当該連絡先情報を提供の上、当該企業から直接連絡を差し上げることがありますので、ご承知おきください。

(2) 大会当日の撮影・配信について

コンペティション当日は、発表の様様を写真と動画で撮影し、インターネット上でライブ配信する予定です。また、後日ホームページ等で公開を行いますので、ご承知おきください。

(3) その他

大会出場者には、次回以降の未来博士3分間コンペティションの運営やHIRAKU事業の広報活動にご協力をお願いする場合があります。

5. 問い合わせ先

【代表機関】

未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局
〒739-8514 広島県東広島市鏡山一丁目7番1号
広島大学グローバルキャリアデザインセンター
TEL : 082-424-2058 E-mail : hiraku3m@hiroshima-u.ac.jp

【徳島大学】

未来を拓く地方協奏プラットフォーム徳島大学事務局
研究支援・産官学連携センター URA部門
TEL : 088-656-9759 E-mail : hiraku@tokushima-u.ac.jp